

お詫びと訂正

『金沢医科大学 医学部』（2023年度初版 第1刷）英語、化学、生物において解答の訂正がございます。深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおり、訂正させていただきます。

●訂正内容：令和4年度 英語（23p, 24p, 31p）

○前期大問 1.1[1]（23p）

〔解答〕

誤 ③ → 正 ⑤

〔出題者が求めたポイント〕（以下の通り訂正）

Figure 1 で 1910 年の Farmers and workers を見ると、32%とあるので、これを言い換えた **approximately a third** が正解。

○前期大問 2.1[13], 5[13]（23p）

〔解答〕

1[13] 誤 ⑥ → 正 ⑨

5[21] 誤 ② → 正 ⑤

〔出題者が求めたポイント〕（以下の通り訂正）

1[13] **put away** 「～をしまう」。

5[21] **displays** 「展示する」。 **describes** 「描写する」。
attracts 「引き付ける」。 **demonstrates** 「実演する」。
emerges 「現れる」。
自動詞は **emerge** のみ。

○後期大問Ⅲ問 3[33] (31 p)

[解答]

誤 ② → 正 ①

[出題者が求めたポイント] (以下の通り訂正)

keep in mind 「念頭におく」。take into account 「考慮する」。
memorize 「暗記する」。bear with us 「我々のことを辛抱する」。
continue to believe 「信じ続ける」。remain calm 「平静を保つ」。
keep in mind と take into account はほぼ同意で、keep in mind の方がよりカジュアルな表現。

●訂正内容：令和 4 年度 化学 (42p)

○ (6) (ii) 18

[解答]

誤 1 → 正 2

●訂正内容：令和 4 年度 生物 (44p)

○大問 2 (5) 26

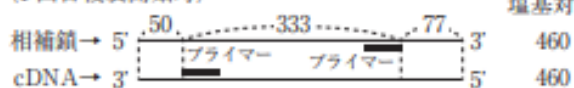
[解答]

誤 ⑥ → 正 ⑧

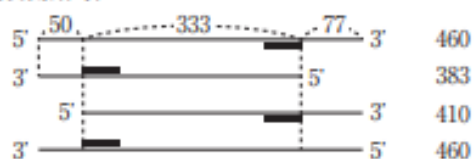
[出題者が求めたポイント] (以下の通り訂正)

1 回目から 3 回目の複製が進む様子は以下のようなになる。
3 回目の複製が終了した時点では、333 塩基の 2 本鎖 DNA 2 分と、
1 本鎖 DNA 4 分子が生じることがわかる。よって、333 塩基 1 本鎖
DNA は計 8 分子生じることになる。

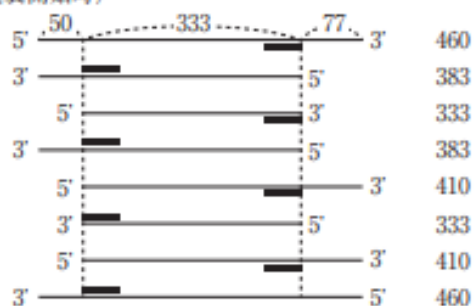
(1回目複製開始時) 塩基対数



(2回目複製開始時)



(3回目複製開始時)



(3回目複製終了時)

